

【最新版】日本政策金融公庫の融資審査を 100%通すコツ！

資金調達プロ



日本政策金融公庫

融資審査を 100% 通す 3 つのコツ！

1000 万円の借入申込の秘訣！

日本政策金融公庫は「銀行からの資金調達が難しい個人事業主や中小企業」に対して、積極的に融資を行っており、会社経営者や個人事業主にとっては『心強い存在』です。

ここでは、日本政策金融公庫で事業資金の融資の審査を 17 年半担当していたプロが、日本政策金融公庫の融資審査を 100%通す 3 つの「借入申込のコツ」について、同庫の審査の「内部の仕組み」とともに徹底的に解説します。

日本政策金融公庫の融資審査を通すコツ①

300万円程度の小口融資で審査を受けてみよう！

個人事業主の方や中小企業の経営者の方にお勧めなのが「**300万円程度の小口融資**」です。初めて融資を申し込んだ場合、通常の申込よりも審査は慎重に行われます。このため「200万円の融資を希望」してみても「100万円しか可決されない」というケースも珍しくありません。

「借入の実績」を作るという意味でも、**最初は「小口融資からスタート」するのが良い**でしょう。

初回よりも二回目、三回目の申込の方が、日本政策金融公庫からの信頼は厚くなります。また初回よりも（二回目以降の審査は）**希望する金額がスムーズに可決**されやすいものです。日本政策金融公庫との付き合いは「長い目」で見ましょう。

地道に、コツコツと信頼関係を築くのが「審査を100%通す」一番の近道です。**大口融資を希望される方も（最初の段階では）小口融資で、審査や借入の経験を積んでおいてください。**

日本政策金融公庫の平均融資単価というのは700万円程度

事実、日本政策金融公庫の平均融資単価というのは700万円程度といわれています。これはあくまでも平均の金額です。実際には大口の融資が平均の金額を引き上げていますので、最頻値（もっとも数的に多い）の融資金額は300万円から500万円といったところでしょう。

さらに申込金額については、「申込金額が妥当なものであるかどうか」も大切な点です。一律に「300万円で申しこめばよい」というわけではありません。ポイントとなるのは、「**資金使途（借入金の使いみち）**」と「**事業の規模**」でしょう。

資金使途については、大きく分けて「仕入れや諸経費の支払い」などに使う「**運転資金**」と、「車両や機械の購入」などに使う「**設備資金**」があります。運転資金については、事業の規模に対して過大であったり過小であったりしないかが見られます。例えば仕入れに使う資金だとしたら、月々の仕入れ代金の数か月分が妥当な金額でしょう。

もちろん、妥当な金額は業種によっても変わってきます。例えば町の飲食店のよう
に、毎日即金で現金が入るような業種であれば、それほどの仕入れ資金は必要にならないはず
です。逆に仕入れの単価が高かったり、在庫を長く持つ傾向にある業種であれば、より多くの仕
入れ資金が必要になるかもしれません。

日本政策金融公庫で、設備投資資金を調達する方法

設備資金についても同様に、過大であったり不要な投資であったりしないかが見られます。鮮魚店が配達用の車両を購入したいと言え
ば理屈は通りますが、美容室が顧客の送迎用に高級車両を購入したいと言ったら難しいかもしれません。

日本政策金融公庫は「**事業資金のみを融資する専門の機関**」であり、資金の使いみちと金額の大小についてはきちんと見られます。「**何となく**」で申込金額を決めると、審査の時に苦勞することになるでしょう。



日本政策金融公庫の融資では「保証人を求められる」ケースが多いです。

ただし、女性に関しては特例が設けられており「300万円までの小口融資に関しては、原則保証人や担保無し」で融資が受けられます。

女性におすすめ！日本政策金融公庫の小口融資制度

女性でこれから起業される方、企業間もない女性の方は「**女性向け小口融資制度**」に申込をしてください。日本政策金融公庫が積極的に取り組んでいる融資制度であり、保証人無しで融資が受けられます。

参考 [「女性向け小口創業特例制度」](#)

一般の方（女性以外の方）が保証人を探すのなら、同じ「日本政策金融公庫で融資を受けている」人を探されることをお勧めします。

実は、事業融資の審査は本人だけでなく、保証人の返済能力についても「慎重に審査が実施」されます。このため、日本政策金融公庫と付き合いのある事業主がいれば、審査はよりスムーズに（審査が）通りやすくなるのです。

また、日本政策金融公庫で融資を受けた方なら、保証人に対する理解も大きいはずで
す。保証人が必要な場合は、既に「**日本政策金融公庫で融資を受けている**」人の中から候補者を探しましょう。

関連記事：[【完全保存版】日本政策金融公庫の本店＆全支店リスト！創業融資はここで申込OK！](#)

日本政策金融公庫の融資審査を通すコツ②

審査担当者の「プレゼン」を手伝おう！

日本政策金融公庫に融資を申し込んだ場合、通常は支店に一度出向き、審査担当者
と「面談」をすることになります。以降、**融資が決まるまでのやり取りは、基本的にこの審査担当者が窓口**になります。

面談では、取引先の名前や資金使途や決算書の不明な点など、かなり突っ込んだこと
まで聞かれます。これらについて、審査担当者が納得できるようにあなたは答えなく
てはいけません。

しかし、スラスラと答えられないといけないなどということは全くありません。言いよどんだり間違っただけを言ってしまうこともあるでしょう。あるいは、経理担当者に確認しないと分からないこともあるかもしれません。それは問題ありません。

大切なのは、「あなたの企業の弱点とセールスポイント」を「審査担当者が上司に説明できるように」真摯に答えることです。



あなたが直接顔を合わせるのは、おそらく審査担当者だけでしょう。しかし審査担当者は、あなたの企業が審査を通過できるように、決裁権限を持つ上司にいわば「プレゼンテーション」をしてくれる立場なのです。ですからその「**プレゼン**」が**上手くいくようにあなたはできる限りの「資料」を提供すべき**なのです。

説明したくないことや、自分にとって不利な話もあるかもしれません。しかしそれを審査担当者に隠すべきではありません。あなたの企業の弱点とそれをも上回るだけの

セールスポイントが審査担当者に伝われば、**審査担当者はあなたのために頑張って「プレゼン」**をしてくれることでしょう。

審査担当者は、基本的にはあなたの味方なのです。必要となる「資料」は事業計画書が最も適しています。以下の記事で詳しく解説しています。

関連記事：[【完全保存版】事業計画書の書き方 100%ガイド！担当者に必ず響く事業計画書の作成方法&テンプレート](#)

日本政策金融公庫の融資審査を通すコツ③

申込金額による保証人の能力の考え方を知ろう！

日本政策金融公庫という機関は、いわば「国が経営する金融機関」です。ですから政府の方針や社会通念の変化などにより、融資制度が新設されたり廃止されたりという可能性はあり得ます。

しかし「融資をするにあたって、保証人が必要になる」という基本姿勢は、おそらく大きくは変わらないでしょう（既に述べたように、保証人が不要の融資制度もあります）。

そこであなたが行き当たりがちなのが、「土地を持っているけれど、年金暮らしの父親」と「賃貸マンションに住んでいるけれど、一流企業に長年勤める兄」と、果たしてどちらが保証人にふさわしいのか、という選択肢です。



結論から申し上げますと「申込金額により、ケースバイケース」といったところでしょうか。

例えば、200万円の融資を毎月4万円の50回払いで返済するケースと、1000万円の融資を毎月20万円の50回払いで返済するケースとでは、保証人に求められる能力は違って来るでしょう。

あなたが前者のような借入れを望むのであれば、保証人はお兄さんの方がふさわしいかもしれません。お金を貸す側としては、万が一あなたへの融資の返済が滞っても、毎月4万円の返済ならばお兄さんが肩代わりしてくれる、と考えるでしょう。

他方、後者のような借入れを望むのであれば、お父さんの方がふさわしいかもしれません。毎月 20 万円の返済を肩代わりできるサラリーマンはなかなかいないでしょう。

お金を貸す側としては、土地を処分して一括で返済してくれる可能性があるお父さんの方が融資をしやすい、と考えるでしょう。

もちろん実務上は、お兄さんとお父さんの二人に保証人になってもらったり、お父さんの土地に抵当権（いわゆる担保）を設定する、というケースも考えられます。

日本政策金融公庫の融資 | 書類作成と準備の進め方

日本政策金融公庫の「書類作成と準備の進め方」については、以下の記事をご覧ください。

参考記事：[日本政策金融公庫の融資「必要な書類」と成功する準備の進め方](#)

日本政策金融公庫からの借入概要について

日本政策金融公庫からの「借入概要」については、以下の記事をご覧ください。各制度の詳細（申し込み条件等）を詳しく紹介しています。

参考記事：[日本政策金融公庫完全ガイド 気になる概要を徹底解説！](#)

日本政策金融公庫で融資を利用するメリットとデメリット

日本政策金融公庫のメリットとデメリットについては、以下の記事をご覧ください。

参考記事：[日本政策金融公庫のメリット・デメリット総まとめ](#)

まとめ | 日本政策金融公庫の融資審査

いかがでしたか？ 今回は「日本政策金融公庫から融資を受けるコツ」についてご説明しました。一般的に日本政策金融公庫は、**融資が受けやすく・借入金利も低い**という大きなメリットがあります。まだ、利用をしたことがないという方も、ぜひ一度利用してみられることをお勧めします。

なお、日本政策金融公庫の融資は「審査に3週間～1カ月程度の時間が掛かる」ので、資金調達が間に合わないという方には、ファクタリングやビジネスローンを併用されることをおすすめします。

[ビジネスローン 35 選！法人&個人事業主にオススメの事業融資を徹底比較！](#)